

## 令和5年度 後期学校生活についてのアンケート結果（中学部・高等部生徒対象）

<回収率> 中学部 54.0% 高等部 69.0%

### <中学部>

中学部においては、以下の項目については「はい」の回答が80%を超えており、概ね満足している結果となりました。

#### はい・・・90%以上

- 校舎の中はきれいに掃除されていますか。…100%
- 好きな勉強（教科や作業など）はありますか。
- 自分のからだや異性との接し方について、先生から話を聞いていますか。



#### はい・・・80%以上

- 自分から進んで学習に参加していますか。
- 合同学習や個別学習など、授業はわかりやすいですか。
- 授業でiPadやパソコンを使ったり見たりすると分かりやすくなりますか。
- 元気にあいさつをしていますか。
- 避難訓練では先生の話聞き、安全に避難することを知りましたか。
- 困ったことがあったとき、助けてくれる友達や先生はいますか。

教育目標、及び中学部重点目標に関連する質問については、「はい」の回答が80%を超えました。意見記述でも、「保体でダンスをしたい。」「歴史の勉強をふやしてほしい。」「調理実習をしたいです。」等、授業に関する意欲的な意見が多く見られました。これらの意見を大切に、教育課程の編成や日々の授業実践につなげていきたいと考えます。



「将来の夢はありますか。」の質問については、「はい」の回答が59%でした。これは、前期と比較すると約20%低い数値となっています。将来の自分の姿を具体的に想像することの難しさや、今行っている授業が将来の自分にどうつながっているのかが分からなさがあるのではないかと考えました。また、中学生という思春期の中で、理想と現実の間での迷いなども考えられます。

次年度から、「キャリア・パスポート」の取り組みが始まります。キャリア教育の充実を図っていくとともに、生徒自身が自分の将来の姿について考えることができるよう、「キャリア・パスポート」を効果的に活用していきたいと考えます。

### 学部集会



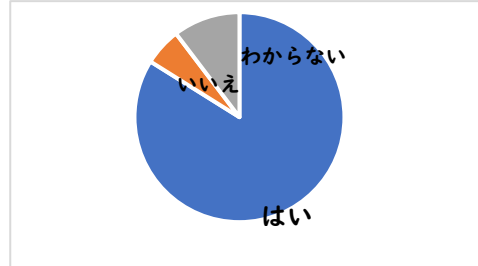
「困ったことがあったとき、助けてくれる友達や先生はいますか。」の質問についての回答は、85%となり、前期と比較し15%高い評価となりました。後期になり、生活面や行事等で他者を意識することや助け合う機会が、これまでの学びを実感することがこのような結果につながったのではないかと考えます。

## <高等部>

高等部においては、「授業が分かりやすい」「iPadの活用」「好きな勉強」など、学習に関するアンケート項目についてはおおむね満足している結果となりました。

### はい・・・80%以上

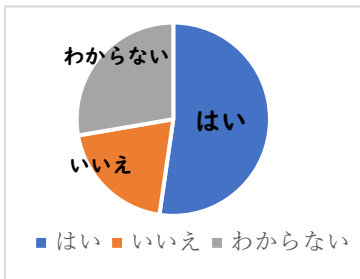
- 自分から進んで学習に参加していますか。
- 合同学習や個別学習など、授業はわかりやすいですか。
- 好きな勉強（教科や作業など）は、ありますか。



前期では「合同学習や個別学習など、授業はわかりやすいですか」の問いに対して「いいえ」「わからない（どちらとも言えない）」を選んだ生徒が21%と課題でした。しかし、生徒の習熟度に応じた個別最適な学習と生徒たちが学ぶ楽しさを味わう授業の充実が展開されたことから、その数字は16%と減り、それに伴い「進んで学習に参加している」「好きな勉強はありますか」に対して「はい」と答えた生徒数が増えました。

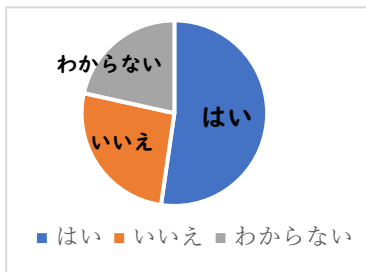
### ① 地域交流

地域のお祭り、運動会、音楽祭などに参加したいと思いますか。



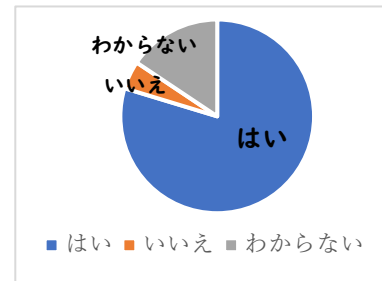
### ② 交流学习

地域の中学校・高校との交流学习に参加したいと思いますか。



### ③ 地域への発信

合同作品展や福祉作品展に自分の作品を出品したり、作業製品を販売したりして、地域の方に自分たちのことを知ってもらおうと思いますか。



①「地域交流」及び②「交流学习」では前期に比べ、「はい」と答えた生徒が多少ですが、少なくなっています。これは、学校における地域との交流（「とっておきの音楽祭」「ジョイントコンサート」「福島成蹊高等学校との学習」）などに参加する生徒は、履修している教科等により『一部』であるということが原因であると考えられます。また、生徒自身が私生活の中で、地域で開催されるお祭り等に参加したことがなかったり、知らなかったりする生徒が多いことも理由の一つであると考えられます。

③の地域への発信については、前期と大きく変わりはありませんでした。しかし、地域とともに生きる子どもたちの育成のために、①②の結果も踏まえ、学校や家庭がより積極的に地域とかわらうと意図的に働きかけるための方法を、今後は深く、具体的に考えていかなければいけないと感じる結果となりました。

「とっておきの音楽祭」  
(9月23日)

